

Town News **04** 大根が採れたよ  
六栄保育所園児が収穫楽しむ



収穫した大根を手にする園児たち

六栄保育所(土山尚子所長)では2月28日、3歳児から5歳児までの園児65人が、大根堀りを行いました。園内では、食育の一環として、大根の他にもこれまで▼ジャガイモ▼にかうり▼キュウリなどを栽培。園児たち自身が、水やりを行い大切に育てています。

収穫された大根は、栽培に適した園内の花壇を利用して、10月末に種をまかれたもの。園児たちは、葉を力いっぱい引っ張って収穫すると、細長いものや、二股に分かれた大根を見つけて大喜び。大きさを比べたり、互いに見せ合ったりしながら、約100本の大根を収穫しました。

Town News **05** 今日楽しいひな祭り  
上沖洲保育所園児が歌と踊りを披露



ひな壇の前で中逸町長と一緒に記念撮影

上沖洲保育所(磯野真弓所長・園児数42人)では3月2日、「ひな祭り会」を開催しました。

7段飾りのひな壇と、園児自身が折り紙などで作った手作りのひな人形に彩られた会場で、園児たちはクラスごとに歌や踊りを披露。中逸博光町長も駆け付け、園児たちと一緒に「うれしいひな祭り」を合唱しました。

その後の給食では、手巻き寿司やハンバーグなど、ひな祭りメニューを食べ、健やかな成長を願って、みんなで楽しみました。

Town News **06** 18チームが熱戦を展開  
長洲有明ライオンズ杯中学生サッカー大会



優勝を目指し、ボールを追いかける選手たち

「第23回長洲有明ライオンズ杯中学生サッカー大会」(長洲有明ライオンズクラブ、町サッカー協会主催)は3月3、4の両日、総合スポーツセンターグラウンドなど3会場で行われました。

大会には、町内2校をはじめ、熊本県内や福岡県などから18チームが参加。会場では、2日間にわたって白熱した戦いが繰り広げられ、保護者などの声援を背に、チーム一丸となって優勝を目指し、ボールを追いかける選手たちの姿がありました。

結果は、次のとおりです。

- 優勝 FCヴィラノーバ水俣
- 準優勝 シャルムFC熊本B
- 第3位 荒尾FC A シャルムFC熊本A

Town News **01** 長洲柔道塾が団体戦3位入賞  
山下泰裕記念熊本県少年柔道大会



後列左から西尾さん、田頭くん、前列左から荒木くん、木原くん

熊本県柔道協会が主催する「平成23年度山下泰裕記念熊本県少年柔道大会(兼全国少年柔道大会県予選)」は2月19日、山鹿市総合体育館で行われ、長洲柔道塾が3位に入賞しました。

団体戦で競われた全国予選の部には、4年生2人と5年生3人の5人で構成された38チームが出場。同塾からは、先鋒 平山一紀くん(高道小5年)、次鋒 木原拓哉くん(六栄小5年)、中堅 荒木海輝くん(六栄小6年)、副将 西尾果連さん(腹赤小6年)、大将 田頭弘紳くん(腹赤小6年)の5人が力を合わせ、3位を勝ち取りました。(学年は新年度で掲載)

大将を務め、全勝した田頭くんは「勝ちたい一心で戦いました。4月の個人戦では全国大会出場を目指します」と意気込みを話していました。

Town News **02** 気分は英国  
長洲町国際交流友の会がお菓子作りで交流



ヴァレリアさんと一緒に子どもたちもお手伝い

長洲町国際交流友の会(徳田美津子会長)の「クッキング交流会」は2月25日、すこやか館で開かれ、料理を通して交流を深めました。

同日は、会員をはじめALT(外国語指導助手)のヴァレリアさんとホリーさんも出席するなど、子どもから大人まで約30人が参加。英国のアフタヌーンティをテーマに▼スコーン▼チョコタルトなど4品の調理に力を合わせました。調理後は、紅茶に詳しい同会員が、紅茶の種類や歴史について説明。参加者は3種類の紅茶を飲み比べながら、試食会を楽しみました。

徳田会長は「お菓子作りや会食を通して交流が深まり、楽しい時間を過ごせました」と笑顔を見せていました。

Town News **03** 梅の木で交流を  
長洲有明LCが植樹



梅の苗木を植える会員の皆さん

長洲有明ライオンズクラブ(井上典子会長)は2月26日、永方区内にあるボーイスカウトキャンプ場に、梅の木の植樹を行いました。これは、環境保全を目的として、世界に100万本の植樹に取り組むライオンズクラブが、同じくボランティア活動に励むボーイスカウトに対し、青少年育成も兼ねて贈られたものです。

同日は、同会会員により▼白加賀▼南高▼甲州最小の3種類の梅の苗木、計20本が植えられました。井上会長は「これから花を楽しんだり実を収穫したりしながら、交流を深めていきたいですね」と笑顔を見せました。

Town News  
10 手作りの良さが紙面に  
清里小PTA新聞「のいちご」が優良賞



受賞した「のいちご」新聞を手にする文化部員の皆さん

県内小・中学校のPTAが発行した新聞を対象に行われた「第32回熊日PTA新聞コンクール」(県PTA連合会、熊日主催)の審査結果が3月12日発表され、清里小学校PTAが発行する「のいちご」が優良賞を受賞しました。

コンクールには、県内から122点が応募。優良賞には29点が選ばれました。

「のいちご」新聞(B4判5~9ページで表紙のみカラー)は、文化部6人で作成し、年3回、約170部を発行しています。文化部長を務める中島真由美さん(梅田区)は「パソコンで作成される新聞が多い中、手作りならではの良さが表れる紙面作りができました。1年間みんなで協力して作業できてよかったです」と笑顔を見せていました。

地域だより

赤崎区 「肥後民家村」見学会



肥後民家村の前で記念撮影

赤崎区(牧野正幸区長)では3月9日、和水町(旧菊水町)にある「肥後民家村」見学会を行いました。

弥生の3月、厳しい冬を耐え忍んだ梅は今を盛りと咲き、古民家の一角に並べられた「ひな人形」は、ほほ笑みをたたえ、来場者を迎えていました。

牧野区長は「ふれあい赤崎外出支援活動として、30人が参加してくれました。かやぶき屋根・かまど・五右衛門風呂など、懐かしい思い出に触れる度に、笑顔があふれ『心の休日』ができたようです。一つ一つの景色が、私たちの瞳を洗ってくれるようでした」と笑顔で語っていました。

新山区 防災訓練・グラウンドゴルフ大会



消火器を使って行われた消火訓練

東日本大震災からちょうど一年となった3月11日、新山区(島永邦生区長)では防災訓練を実施しました。

同日は、町消防団第一分団の指導のもと、消火器・消火栓の取り扱いを中心とした消火訓練に80人が参加。万が一に備え、避難場所の確認などにも区民一丸となって真剣に取り組みました。

島永区長は「実際にやってみると思うようにいかないところもあり、『体験できてよかった』との声が聞かれました。あらためて防災意識を高める一日となりました」と振り返りました。また、同日はグラウンドゴルフ大会も開催しました。

Town News  
07 平原区出身の酒井拓弥さんが大健闘  
金栗杯玉名ハーフマラソン大会



4位でゴールした酒井さん

九州陸上競技協会や玉名市などが主催する「第63回金栗杯玉名ハーフマラソン大会」は3月4日、同市で開かれ、平原区出身でトヨタ自動車九州に所属する酒井拓弥さんが出場、4位入賞に輝きました。大会には、実業団や大学から82人のランナーが出場。選手たちは、玉名市役所前から同市大浜町を折り返すコースで健脚を競い合いました。

昨年より1分33秒上回る1時間3分21秒の成績を修めた酒井さんは「結果を出すことができよかったです。次は、30キロメートルなどの長距離に挑戦したいですね」と笑顔を見せていました。

Town News  
08 西川侑亜さんが3位入賞  
熊本女子剣道大会



3位に入賞した西川さん

熊本女性剣道愛好会が主催する「第21回熊本女子剣道大会」は3月4日、合志市で開催され、剣友会に所属する長洲小新2年生の西川侑亜さん(大明神区)が3位入賞に輝きました。

小学生から高校生まで学年別に行われた個人戦には、県内から少女剣士約600人が集結。西川さんが出場した小学1年生の部には18人が出場し、熱戦を繰り広げました。

兄の影響で剣道を始めたという西川さんは「3位になってうれしかったです。練習してもっと強くなりたいです」と入賞の喜びを笑顔で話しました。

※剣友会では、会員を募集しています。詳しくは29ページをご覧ください。

Town News  
09 子どもたちに地元の味を!  
JAたまな女性部がみそをプレゼント



腹赤小1年生の児童とふれあうJAたまな女性部員

JAたまな長洲総合支所の女性支部長を務める徳永得子さん(葛輪区)は3月8日、荒尾市総合支所の女性支部長を務める大倉芳子さんとともに、長洲町と荒尾市の児童・生徒の給食を作る荒尾市給食センターに、手作りみそ92キロを届けました。

JAたまな管内の女性部は、地元で採れた大豆を使って、250キロのみそを作り、5年前から管内の各給食センターに贈っています。徳永さんから女性部員は3月16日、腹赤小学校を訪問。プレゼントしたみそで作られただんご汁を、おいしそうに食べる児童と懇談しました。

徳永さんは「地元の味を食べてほしくて、毎年届けています。子どもたちが『おいしい』と言って喜んで食べてくれてうれしいですね。これからも、このような活動を続けていきたいです」と笑顔を見せていました。